

# はいから小町 標準施工要領書

本製品を施工する際は、必ず下記事項をご確認ください。

## ■ 専用シーラー(ハッピーシーラー)について

- ・ ハッピーシーラーは吸水調整のために塗布します(接着ではありません)。
- ・ ウールローラーを使用し、塗り残しがないよう、縦横両方向に、たっぴりと塗布してください。
- ・ ハッピーシーラーは2倍希釈(原液1:水1)が基本です。
- ・ ハッピーシーラーの乾燥時間は夏場 2 時間・冬場 4 時間が目安です。
- ・ ハッピーシーラー以外の製品を使用したり、使い方に不備がある場合は、色ムラ発生の原因となります。

## ■ 合板またはアクが心配される下地の場合は下塗革命を使用しアクを完全に止めてください。

下地状況が下記のいずれか	下地処理
新規の石膏ボード、又は、状態の良いビニールクロス	ハッピーシーラー or 下塗革命
ボードと異種下地が混在, 合板, コンクリート・モルタル, 旧塗り壁, クロスを剥がした面, 布クロス・紙クロス	下塗革命

## ■ 各工程の乾燥時間の目安は次の通りです

パテ	24時間
ハッピーシーラー	2~4時間
下塗革命(パテ処理不要)	12時間
はいから小町(仕上材)	1日~3日

## ■ 出角・入角は、メッシュテープを貼ってパテ処理をしてください(割れ防止)

\* 下塗革命を使用する場合は、パテ処理は必要ありません

## ■ 練り置きすると柔らかくなりますので規定水量を守ってください

高速ハンドミキサーで2分攪拌後、5~10分程度放置、さらに2分間攪拌

## ■ 漆喰調の磨き仕上げ・押さえ仕上げはできません

## ■ 換気が重要です

はいから小町は水分を大量に含んでいる為、すばやく均一に乾燥することが仕上がりに大きく影響します。

- ・ 施工中・施工後ともに換気を充分に行ってください。
- ・ 窓を開ける。換気扇・扇風機・可能ならばエアコンも稼働させてください。
- ・ ジェットヒーターなどの強力なヒーターをご使用頂いても構いません。
- ・ はいから小町塗り付け後は、締め切らず、乾燥を促すようにしてください。

# はいから小町の施工

養生テープ・養生シートなどを用いて、予め柱や床を養生してください。

違う下地面をまたいで、はいから小町を塗りつける場合（ボードと合板など）は、クラックや色ムラの原因になりますから、均一な下地を作ってください。

**下塗革命を均一に塗るか、各下地にあった下地処理を行った後、石膏ボードの継ぎ目と同様の処置を行ってください。下塗革命を塗らない場合は、シーラー処理が必須です。**

## ■ 配合

はいから小町 1袋	清水(水道水)
3.6 kg	3.0 L
約3.3㎡ (標準塗り厚 2 mm)	

- ・ 天然着色料がついている場合は、最初に清水で 30 秒ほど攪拌して十分に分散させた後、はいから小町を投入してください。(天然着色料は、1 袋に 1 個)
- ・ 必ず、高速ハンドミキサー(1000rpm/min 以上)を用いて約 2～3 分程度攪拌し、5～10 分程度練り置き、さらに 2 分程度攪拌してください。

※少し硬く感じても、直ぐに足し水しないでください。練り置きすると適正な軟度になります。

## ■ 塗り付け

- ・ 標準塗り厚(2mm)に塗りつけてください。
- ・ 可使時間は、20℃で4時間程度です。(気候条件によって異なります)
- ・ 一度仕上げでも大丈夫ですが、<sup>\*</sup>追っかけ 2 度塗りの方が綺麗です。

\*1 回全体に薄く塗った(下擦りした)上で、重ね塗りするやり方のこと

## ■ 仕上げの注意

- ・ 漆喰のように押さえた仕上げはできません。
- ・ 表面をあまり触りすぎると亀甲模様やシワ模様のクラックが発生します。出来るだけ手際よく仕上げのパターン付けまで行ってください。
- ・ 水引き具合を見てからの、コテ押さえは、亀甲模様になります。漆喰調の磨き仕上げは避けてください。
- ・ 塗り厚4mm以下を厳守してください。凸凹の深いパターン仕上げは、乾燥スピードの違いから色ムラや、塗りパターンに沿ったクラックが発生しやすくなります。
- ・ 乾燥しにくい環境下で乾燥させると、色ムラがでます。施工後は換気を充分に行ってください。
- ・ シーラー不足、パテ処理の不具合があると、ジョイント部分が 1 本のラインのように残ります。
- ・ シーラーは、縦横両方向に、たっぷり塗布してください。

## ■ 仕上げ後の注意事項

- ・ 施工翌日にはある程度固くなりますが、家具の移動は1週間後以降が安心です。
- ・ 湿気がこもらないように換気し、乾燥させてください。部屋を閉め切ってしまうと、一度吐き出した「はいから小町」の水分を、再度「はいから小町」が吸い取ってしまい、色ムラが発生します。
- ・ 地震や空調設備などによる振動で、ちり切れや隅・開口部にクラックが生じることがあります。

# 下地処理

## 石膏ボード(新規)にパテ処理を実施する場合

### <ご注意>

- 石膏ボードは、12mm厚以上を使用してください。
- 石膏ボードが、問題なく貼り込まれているか確認してください。
- 石膏ボードは、受け木の上で継ぎ足し、15cmピッチでビス止めされていることを確認してください。
- ビスを打ち込んだ凹部は、パテで平滑に埋めてください。
- 開口部廻りに石膏ボードの継ぎ目がこないように注意してください。
- 施工面以外にパテ材やシーラーが付着しないよう養生してください。

### <施工手順>

- 1) メッシュテープを貼る。
- 2) パテ処理をする。
  - クロス施工時と同様のパテ処理を行ってください。
  - 石膏ボードのジョイント・出角・入角は、メッシュテープおよびパテ材を用いて予め平らに仕上げてください。
  - パテ材は、下塗革命又は、**石膏系のもの**を使用してください。不具合箇所は、色ムラ・割れの原因になります。
- 3) アルミサッシと接触する部分は、シーリング材で、縁を切ってください。
- 4) ハッピーシーラーを塗布。
  - ハッピーシーラーは2倍希釈が基本（原液1：水1）。
  - ウールローラーで、縦横両方に、たっぷりランダムに塗布。
  - パテが乾燥するまで24時間以上乾燥させてください。
    - \* ハッピーシーラーの乾燥時間は夏場2時間・冬場4時間が目安。
    - \* ハッピーシーラーは吸水調整のために使いますので、まんべんなく塗布してください。

\*

## 状態の良いビニールクロス(壁紙)への施工方法

### <ご注意>

- ・クロスを剥がさずに、クロスの上に塗ることができます。
- ・ビニールクロスの場合は、剥がさずに施工することをおすすめします。
- ・クロスを剥がした場合は、下塗りが必要となります。
- ・タバコのヤニなどは、アクの心配があります。剥がすか、剥がさないかは現場での判断となります。

### <施工手順>

- 1) 濡れ雑巾を用いてクロス表面の汚れを清掃し、乾燥させてください。
- 2) 目視で確認できる継ぎ目は、汚れが溜まっている為、アクの発生原因となります。次の方法で処理してください。
  - ・ハッピーシーラーの2倍希釈液(原液1:水1)を、筆を用いて塗布し、乾燥させます。
  - ・継ぎ目・出角・入角は、メッシュテープを貼ってください。
- 3) タッカーで剥がれ止めをしておくこと、浮き・われの防止になります。
- 4) ハッピーシーラーの2倍希釈液(原液1:水1)をウルローラーで塗布し乾燥させてください。
  - \* タバコのヤニ等がひどい場合は、丁寧に清掃し、シーラーを原液で塗布するか、下塗革命を塗ることをご検討ください。(アク対策が必要です)
  - \* ハッピーシーラーの乾燥時間は夏場2時間・冬場4時間が目安。
  - \* ハッピーシーラーは吸水調整のために使いますので、縦横両方向に、たっぷりと、まんべんなく塗布してください。

## 下塗革命を使った下地処理

下塗革命は、アク止め・下塗り・シーラー処理が簡単に完了する画期的な下塗り材です。

下塗革命を使用することで、工事で想定されるほとんどの下地処理に対応が可能です。標準的な施工方法は下記の手順に従ってください。

### □標準配合

下塗革命 1袋	水道水
8 kg	約 2.5~3 L
約 10 m <sup>2</sup> (標準塗り厚 1 mm)	

上記の配合比率で、必ず、高速ハンドミキサー(1000rpm/min以上)を用いて約3分程度攪拌し、5分程度練り置きし、さらに1分程度攪拌してください。

(練りムラや、練り缶の底に練り残しが無いように注意してください)

### ボードと異種下地が混在する場合

- ① ボードの継ぎ目・入隅・出隅にメッシュテープを貼ります。
- ② 継ぎ目の凹部に下塗革命をすり込む様に塗りつけた後、追っかけ(引続き)全体を均一に塗りつけてください。(凹部が特に大きい箇所は、下塗革命を固練りして使用してください)
- ③ 必ず、12時間以上乾燥させてください。

### 合板の場合

- ① ボードの継ぎ目・入隅・出隅にメッシュテープを貼ります。
- ② 継ぎ目の凹部に下塗革命をすり込む様に塗りつけた後、追っかけ(引続き)全体を均一に塗りつけてください。(凹部が特に大きい箇所は、下塗革命を固練りして使用してください)
- ③ 必ず、12時間以上乾燥させてください。  
\*輸入合板などは、アクが大量に出ることがあります。その場合は、下塗革命の表面が乾燥したことを確認し、さらに下塗革命を塗り重ねてください。(目安:約6時間)

### コンクリート・モルタルの場合

- ① 構造クラック・入隅・出隅にメッシュテープを貼ります。
- ② 下塗革命を全体に均一に塗りつけてください。  
(不陸が大きい箇所は、下塗革命を固練りして使用してください)
- ③ 必ず、12時間以上乾燥させてください。

## 旧塗り壁の場合

手に粉が付いたり、軽く引っかく程度でボロボロと現状の塗り壁が剥がれる壁の場合は、基本的にハツリ(削り)落としてください。

- ① 構造クラック・入隅・出隅にメッシュテープを貼ります。
- ② 下塗革命を全体に均一に塗りつけてください。
- ③ 必ず、12時間以上乾燥させてください。

## クロスを剥がした面の場合

### ■処理方法 1

- ① 下塗革命を全体に均一に塗りつけてください。
- ② 紙の剥がしムラにより発生した膨れ部分はカッターで切り取り、再度下塗革命を塗り付けてください。
- ③ 必ず、12時間以上乾燥させてください。

### ■処理方法 2

- ① ビニールクロスを捨て貼りしてください。
- ② 状態の良いビニールクロス(壁紙)への施工方法(No.4/7 ページ参照)にしたがってください。

## 布クロス・紙クロスの場合

- ① 布クロス、紙クロスなど吸水するタイプのクロスの上に施工する場合は、既存クロスを剥がしてください。
- ② **クロスを剥がした面の場合**(上記の通り)の要領にしたがってください。

### 【施工上の注意事項】

下塗革命で、アク止めを実施した場合は、アクが完全に止まっていることを確認してください。目視でアクの染出しが確認された場合は、下塗革命を重ね塗りするか、霧吹きで清水(水道水)を拭きつけた後、乾いた白いタオルを押し当てる等して、アクの戻りがないことを確認してください。(タオルをこすらないのがコツです)

## 施工上の注意事項

- リフォームなど漏水が原因で劣化している壁を施工する際は、防水・止水処理を行った後施工してください。材料が乾燥できず硬化不良を起こす原因になります。
- 外部での使用は出来ません。
- ハッピーシーラーは必ずウールローラーを使用して、縦横両方向に、たっぷりと塗布してください。刷毛では濡れ色が付くだけで、均一に塗れません。
- ハッピーシーラーは原液で30㎡程度、2倍希釈液で60㎡程度の塗布を目安としてください。
- 養生期間も含めて、水が凍る環境下での使用は行わないでください。凍害による硬化不良の原因になります。
- 使用期限は、納入した日より3ヶ月を目安としてください。
- 開封した製品は、必ず使い切ってください。
- 保管場所は、降雨をさけ湿気の少ない場所にしてください。
- 施工する際は、マスクや手袋などの保護具を着用して作業してください。取り扱い後は顔や手を洗ってください。
- 製品が目に入った場合は、水洗いし速やかに医師の診断を受けてください。
- 製品を吸入した場合は、うがいをし速やかに医師の診断を受けてください。
- 廃棄する場合は、産業廃棄物として処理してください。

自然素材の内装材専門メーカー  
アトピッコハウス株式会社

〒248-0017 神奈川県鎌倉市佐助1-2-4

TEL:0467-33-4210 FAX:0467-33-4212

<http://www.atopico.com/> [info@atopico.com](mailto:info@atopico.com)